

栗駒山・焼石岳・八幡平〔岩手県〕山旅報告書 No.1

日 時：令和2年〔2020年〕7月8日～14日

参加者：三栗・岡村真由美・岡村繁雄

行程：8日 移動日 一関温泉 泊

9日 栗駒山 やまゆり温泉 泊

10日 焼石岳 やまゆり温泉 泊

11日 雨模様のため中尊寺等観光 鉛温泉 籐三旅館 泊

12日 雨模様のため盛岡市内観光 八幡平ライジングサンホテル 泊

13日 八幡平 乳頭温泉 鶴の湯 泊

14日 移動日

今回の山旅を6月に予定していたが、新型コロナウイルスのため移動できず7月に変更。

梅雨の真っ只中、雨に振られるのを覚悟し、終日雨でも適当に観光し温泉宿でゆったりすれば良いと思っただけの山旅の決行であった。

当初予約していた花巻空港行きは、欠航となり仙台空港往復に変更を余儀なくされた。しかも行きは遅く、帰りは早い時間となったため行程も見直すこととなったが、JALから変更に伴う交通負担金として一人あたり片道¥9,000×2=¥18,000の返金があり一同ニンマリ。

そのため片道180キロ余分に走る事となった。

9日 栗駒山

梅雨前線がかろうじて南下してくれて曇り。

須川温泉登山口は、入口に露天風呂もありイオウ混じりの温泉が流れて独特の雰囲気のある登山道で、そこから登って行く。

この時間登山者は、我々だけであった。



須川温泉登山口



名残ヶ原（後方 栗駒山）

掲示板で昭和湖付近の火山ガス（硫化水素）が高いことから須川コースは、立ち入禁止で入口は完全に封鎖されていた。
 そのため、産沼コース往復となった。
 途中、産沼分岐を通過し約2時間30分で山頂に到着。
 特に紅葉シーズンでもないため平凡な登りであったが、ところどころ高山植物が見られた。





キンコウカ



ゴゼンタチバナ



トキソウ



ハクサンシャクナゲ



乗駒山 山頂



賽の河原 付近



須川温泉登山口の駐車場



やまゆり温泉にて



夕食風景

下山してからの部屋飲み一杯がたまりません。9日の夕食は、我々だけで、10日は、我々を含め2組のみの宿泊者。新型コロナウイルスのため厳しい観光業界です。